

令和7年度 第1回学校運営協議会 議事録

[日 時] 令和7年7月15日(火) 10時40分～12時10分

[場 所] 逗子葉山高等学校 会議室

[出席者]【委 員】 熊谷 啓明 (逗子市立沼間中学校校長)

水留 純子 (葉山町地域学校協働活動推進員)

山浦 彩子 (NPO法人葉山風の子理事長)

本藤 太郎 (逗子文化プラザ市民交流センター副館長)

栗原 達也 (市民協働部次長 市民協働課長事務取扱)

城藤 弓恵 (東逗子商栄会役員)

佐藤 眞理子 (イトーピア自治会代表)

澤 久枝 (桜山保育園施設長)

町田 ひとみ (本校PTA会長)

平 容久 (本校校長)

【事務局】 長谷川 千栄子 (副校長) 片倉 保宏 (教頭) 内藤 朋子 (事務長)
長嶺 圭介 (教務) 若槻 ゆかり (研究・広報) 下山田 哲 (キャリア支援)
下城 塁 (生徒指導) 古屋 明子 (生徒活動支援) 沼野 剛士 (管理運営)

[欠席者] 1 名

[議 事] 司会 副校長

1 学校長挨拶

- ・4月に着任した。本校の充実のため忌憚のないご意見を頂きたい

2 学校運営協議会

- (1) 令和7年度 学校運営協議会委員の委嘱 (校長)
- (2) 学校運営協議会委員 自己紹介
- (3) 学校運営協議会事務局 紹介
- (4) 学校運営協議会について (校長)
- (5) 会長及び副会長の選任

会長：町田ひとみ (PTA会長)

副会長：平 容久 (校長)

3 協議事項

(1) 学校運営協議会の組織について

神奈川県立逗子葉山高等学校学校運営協議会運営要綱第9条に基づいて

資料「2-(1)令和7年度 学校運営協議会委員の委嘱」右端の部会構成とする

(2) 令和7年度 逗子葉山高等学校の運営について

○令和7年度の取り組みについて

【教務】

- ・学校行事を通して主体性や豊かな人間性を養うことを目標としている。
- ・一人一台端末活用の推進を図っている。

【生徒活動支援】

- ・学校行事は生徒が主体的に取り組み、教員がそれを支援する体制をとっている。
- ・生徒状況調査を全職員対象に実施し、SCやSSWとの連携のもと、問題の早期発見と対応を図っている。

【生徒指導】

- ・問題がおこらないようにするための指導に力を入れている。逗子駅バス乗車指導や、学校周辺の見回り、東逗子駅方面へゴミ拾いをしながらの下校指導など。
- ・性教育講演会「命の日」を実施した。3学年全てを対象としたが、発達段階にあわせて学年ごとに実施した。

【キャリア支援】

- ・進路実現に向けて1年生から段階的に3年間を見通した指導を計画している。
- ・4年生の大学進学者が増えている（全体の4割ほど）。一方で専門学校進学者が減っている（全体の4割ほど）。進学者では推薦、総合型（AO）が主流となっている。
- ・保護者対象の進路説明会としては、3年生保護者対象のみであったが、今年度は1、2年生保護者対象の進路説明会を秋に計画している。

【研究・広報】

- ・地域に開かれた学校をめざして、逗子市及び逗子文化プラザホールと連携したワークショップ（夏季休業中）、地域清掃ボランティア、逗子海岸清掃ボランティア（今年度は雨天の為に中止）などを実施している。他に中学校訪問（本校職員が中学校に出向いて本校の説明）、長柄小学校でのボランティア、長柄中学校職業体験なども実施している。ボランティアについてはいずれも生徒の希望を募っての実施である。

【管理運営】

- ・美化委員にポスター作成をさせるなど、物を大切にすることを学ぶことを目標に学校運営に美化委員を関わらせる指導を始めた。
- ・今年度入学生徒の保護者のPTA未加入率が20%に達している。加入率を上げる取り組みを模索中である。

【事務長】

- ・校舎などの老朽化が進んでいる。750 万円の県からの修繕費を使って対応している。

【教頭】

- ・職員の働き方改革として県は長時間勤務の是正を目標としている。その一環として電話機に自動音声を導入され、勤務時間外の電話での通話ができない設定となった。
- ・本校の職場環境は精神面では良好で、職員のストレスチェックでは、県の平均よりも低い数値が出ている。
- ・超過勤務となっている職員もいるので、業務の軽減を図っていく。

○各委員からの意見等

【感想 1】

- ・地域清掃ボランティアで自発的に清掃活動をしているのは素晴らしい。しかし一方で保育園の敷地内の草むらに空き缶やゴミが投棄されているのを見ると悲しい気持ちになる。
- ・保育園の運動会を体育館を借りて開催した折には、前日準備で道具の運搬を手伝ってくれた生徒がいて助かった。また当日はバスケットボール部員の生徒がよく動いてくれて大変助かった。

【質問 1】

- ・事故防止策として、教員の採用には過去の犯罪歴の開示など何かなされているのか。

【回答】

- ・県の懲戒免職者の名簿はあるが、私学や県職員以外の資料等が存在するのかどうか承知していない。

【質問 2】

- ・葉山町社会福祉協議会が行っている福祉体験活動では中学生の参加者が減っているが、高校ではどうか。

【回答】

- ・職業体験や地域清掃のようなボランティア活動の希望者は結構いる。今年度は、東逗子駅周辺の清掃では 50 名ほど、桜山公園の清掃でも 80 名弱で実施した。

【質問 3】

- ・大学進学率が増えたことは良いことであるが、推薦や総合型（AO）で合格した生徒の学力不足が心配される。また生徒の学校生活へのモチベーションが低くはならないか。それに対する特別な指導はなされているか。

【回答】

- ・大学側から入学前の課題が出されている。また本校では 12 月に推薦で合格した生徒を集めて管理職からも話しをしてもらい、誓約書を提出させている。

【質問４】

- ・部活動顧問の時間外労働にはどのような対応がなされているか。またボランティア活動についてはどうか。

【回答】

- ・部活動の時間外活動に対しては、手当、振替などの制度がある。地域清掃など本校実施のボランティアに関しては勤務時間内でできているので問題ないが、もし土日などの週休日などの場合は振替で対応できる。残留時間を減らす声掛けはしている。

【意見１】

- ・性教育については、偏った考え方をする生徒が存在するので、実施の仕方や生徒への伝え方には配慮が必要である。

【回答】

- ・本校での講演では発達段階に応じて話しをすることが必要との判断から、学年ごとに内容を変えて行なった。

【意見２】

- ・高校時代の経験は後になってからは何物にも代えがたいものである。知識を伝えるだけでなく生徒に寄り添った心の交流を持てるような機会をたくさんもってほしい。

【校長より】

- ・９月２７日（土）文化祭の後夜祭で花火の打ち上げを実施する方向で計画している。
- ・不祥事防止に関わるプログラムについて

昨年と変更なし。

教員のわいせつ事案など不祥事が多発しており、責任を持って生徒に向き合っている先生のことを考えると残念でならない。

職員の意識啓発のために新聞記事の閲覧、回覧などを行なっている。

４ 事務局から

（１）今後の日程について

文化祭 ９月２６日（金）（非公開） ２７日（土）（一般公開）

公開研究授業 １０月３０日（木）

第２回学校運営協議会 １２月

第３回学校運営協議会 ３月

謝意（校長より）

率直なご意見をいただけたと思う。学校で改善すべき部分があったら遠慮なく伝え頂き、今後も学校の教育活動を見守り、ご支援をお願いしたい。